FUKKO COLOR FLOOR

フッコーカラーフロア

Tokyo Fukko

超速硬セルフレベリングカラー仕上げ材

カラーフロア

柔らかな素材と滑らかさを兼ね備えたセメント系のカラーセルフレベリングの
仕上げ材で優れた機能性と内装を際立たせ演出します。
コンクリートルックの無機で自然な質感でホワイトと濃淡の８色から
あらゆる床を綺麗に補修して仕上げまで完成させます

特　徴

セルフレベリングタイプのカラー仕上げで施工も容易にできます
施工翌日には歩行や軽荷物の運搬なども可能です
表面強度・曲げ強度・圧縮強度や凍結融解抵抗性にも優れています

適　用

店舗・ショッピングセンター・学校・病院・美術館などの公共施設
工場・倉庫の車両通路や新築や改修に適応。（内部施工専用です）

カラー

００（ホワイト）

０１（ブラック）

０２（イエロー）

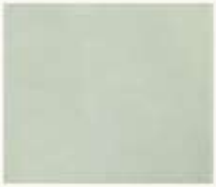
０３（グリーン）

０４（ベージュ）

０５（ライトブラック）

０６（ライトイエロー）

０７（ライトグリーン）



０８（ライトベージュ）

スタジオや店舗内の床面

工場内の運搬用通路など

病院や学校まで幅広い床の仕上げが可能です

施 工 方 法

1、下地調整

施工に先立ち、下地の状況やたわみなどを調整してクラックなども場合によって補修します

2、下地清掃及び下地処理

下地の清掃と下地の脆弱部分・レイタンス油分・汚れ改修時の貼物接着剤を除去します
モルタルの凸凹部分を除去します、壁との境界部等に隙間がある場合は、漏れ止めを行います

3、シーラー処理

下地にシーラーを１㎡あたり約３００ccを原液で使用しますジョーロなどでたっぷり散布してます
シーラの塗りムラや気泡発生を防ぐため、むら無く擦り込む様に塗布します
下地の吸水が激しい場合は２回塗りします（１回目は５０％水で薄め、２回目は原液で塗布します）

4、カラーフロア練り込み

シーラー乾燥後、ペール缶や混練り容器に（水：約３.６～３.８ℓ）を投入して撹拌機
（ハンドミキサー）で２分以上練り込みます。水と粉体が馴染むまでしっかりと撹拌します

5、カラーフロア施工

撹拌したカラーフロアを流し込み後、速やかにトンボまたは土間専用コテで均一にします
塗り厚は３mm～１０mmでコテ波が出ないように均一に仕上げます
広い面積の塗り継は２０分以内でスパイクローラーを使用すると塗り継がよく馴染みます

6、トップクリヤーコーティング

カラーフロア打設の（約１２時間後）にトップコートを塗布します。
市販品リンレイ製の（床石材専用）ワックスの使用を推奨いたします

標準仕様

荷　姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準配合	標準塗厚	標準施工面積
20kg / 袋	内部床	モルタル コンクリート等	露出仕上げ塗床	水 約3.6～3.8ℓ	3 mm～10mm	3mm/ 約3.3㎡ 5mm/ 約 2 ㎡ 10mm/ 約 1 ㎡

工　程	配　合　比	使用量㎡あたり	施 工 道 具	次工程までの施工間隔
①シーラー塗布	原液使用	原液 300cc 塗り回数　1 回	ジョーロ・ハケ・ゴムレイキ	完全乾燥後
②カラーフロア コテ塗り	粉体 20 kg 水 約3.6～3.8ℓ	塗布回数　1 回 塗り厚　mm～10mm		完全乾燥後
③トップコート	仕上げのトップコーティングはリンレイ製（床石専用）ワックスの使用を推奨いたします			

性　能

試験方法	セルフレベリング材の品質規準、ＪＡＳＳ １５ Ｍ－１０３に従って試験をおこなった。			
試験結果	試験項目		試験結果	品質規準
	フ ロ ー 値　cm		２２	１９以上
	凝 結 時 間	始発	１時間１５分	４５分以上
		終結	１時間５５分	２０時間以内
	圧縮強度 N/mm²{kgf/cm²}		４８．９｛４９８．９｝	２０｛２０４｝以上
	下地接着強度 N/mm²{kgf/cm²}		３．３	０．７｛７．１｝以上
	表面接着強度 N/mm²{kgf/cm²}		１．４	０．５｛５．１｝以上
	長 さ 変 化　％		０．００５	０．１２以下
	衝　撃		割れおよびはがれなし	割れおよびはがれのないこと

耐摩耗試験結果

製 品 名	磨 耗 量	試 験 方 法
カラーフロア	0.35	JIS K 7204 磨耗輪による プラスティック磨耗試験による
1:3モルタル	4.82	

販売店

東京福幸株式会社
山梨県南巨摩郡富士川町最勝寺１４４２
tel 0556-22-3121 fax 0556-22-3125
E-mail:info@tokyofukko.co.jp
Web:www.tokyofukko.co.jp